# 第2回 リスナー参加型 天下一学問会

# 中学レベル 問題用紙 国語

作問者:すえよし。

問題数:大問2問

多岐選択と記述式

解答時間:60分

# 注意事項

- 1. 解答は専用フォームから行うこと
- 2. 解答用紙の1行は15字あります

次ページより問題を掲載

# 国語問題

第1問 次の文章を読んで、あとの問いに解答してください。

Apache License, Version 2.0 Apache License Version 2.0、2004年1月 http://www.apache.org/licenses/

使用、複製、および頒布に関する条項

#### 1. 定義

「ライセンス」とは、このドキュメントの第1項から第9項までで定義している、使用、複製、および頒布に関する条項を指します。

「ライセンサー」とは、著作権所有者、あるいは著作権所有者がライセンス 付与対象として認めた者を指します。

「法人」とは、行為者と、行為者を管理するか行為者により管理されるか行為者共通の管理下にある他のすべての者とから成る連合体を指します。この定義における「管理」とは、(i) 契約またはその他により、直接または間接的にこの法人の指揮・経営を行う権限、または(ii) この法人の50%以上の株式の所有権または(iii) 受益所有権を有することを指します。

「あなた」とは、本ライセンスにより付与される権利を行使する個人または 法人を指します。

「ソース」形式とは、ソフトウェアのソースコード、ドキュメントソース、 設定ファイルといった、変更を加えるのに好都合な形式を指します。

「オブジェクト」形式とは、コンパイルされたオブジェクトコード、生成されたドキュメント、他のメディアへの変換物といった、ソース形式の機械的な変換により生じる形式を指します。

「成果物」とは、ソース形式であるとオブジェクト形式であるとを問わず、 製作物に挿入または添付される(後出の付録に例がある)著作権表示で示され た著作物で、本ライセンスに基づいて利用が許されるものを指します。

「派生成果物」とは、編集上の改訂、注解、推敲など、成果物を基にしていて全体としてオリジナル著作物と呼べるような製作物全般を指します。本ライセンスでは、成果物や派生成果物から分離できる製作物や、成果物や派生成果物のインタフェースへの単なるリンク(または名前によるバインド)を、派生成果物に含めません。

「コントリビューション」とは、成果物のオリジナルバージョンならびに成果物または派生成果物への変更や追加も含めて、著作権所有者あるいは著作権所有者が認めた個人または法人による成果物への組み込みを意図してライセンサーに提出される著作物全般を指します。この定義における「提出」とは、成果物を論じたり改良するためにライセンサーまたはその代理者により管理される電子的メーリングリスト、ソースコード管理システム、問題追跡システムといった、電子的方法、口頭、または書面で、ライセンサーまたはその代理者に情報を送ることを指します。ただし、著作権所有者が書面で「コントリビューションでない」と明示したものは除きます。

「コントリビューター」とは、ライセンサーおよびその代理を務める個人または法人で、自分のコントリビューションがライセンサーに受領されて成果物に組み込まれた者を指します。

# 2. 著作権ライセンスの付与

本ライセンスの条項に従って、各コントリビューターは<sub>(ア)</sub><u>あなた</u>に対し、ソース形式であれオブジェクト形式であれ、成果物および派生成果物を複製したり、派生成果物を作成したり、公に表示したり、公に実行したり、サブライセンスしたり、頒布したりする、無期限で世界規模で非独占的で使用料無料で取り消し不能な著作権ライセンスを付与します。

## 3. 特許ライセンスの付与

本ライセンスの条項に従って、各コントリビューターはあなたに対し、成果物を作成したり、使用したり、販売したり、販売用に提供したり、インポートしたり、その他の方法で移転したりする、無期限で世界規模で非独占的で使用料無料で取り消し不能な(この項で明記したものは除く)特許ライセンスを付与します。ただし、このようなライセンスは、コントリビューターによってライセンス可能な特許申請のうち、当該コントリビューターのコントリビューションを単独または該当する成果物と組み合わせて用いることで必然的に侵害されるものにのみ適用されます。あなたが誰かに対し、交差請求や反訴を含めて、成果物あるいは成果物に組み込まれたコントリビューションが直接または間接的な特許侵害に当たるとして特許訴訟を起こした場合、本ライセンスに基づいてあなたに付与された特許ライセンスは、そうした訴訟が正式に起こされた時点で終了するものとします。

#### 4. 再頒布

あなたは、ソース形式であれオブジェクト形式であれ、変更の有無に関わらず、以下の条件をすべて満たす限りにおいて、成果物またはその派生成果物のコピーを複製したり頒布したりすることができます。

成果物または派生成果物の他の受領者に本ライセンスのコピーも渡すこと。 変更を加えたファイルについては、あなたが変更したということがよくわか るような告知を入れること。

ソース形式の派生成果物を頒布する場合は、ソース形式の成果物に含まれている著作権、特許、商標、および帰属についての告知を、派生成果物のどこにも関係しないものは除いて、すべて派生成果物に入れること。

成果物の一部として「NOTICE」に相当するテキストファイルが含まれている場合は、そうした NOTICE ファイルに含まれている帰属告知のコピーを、派生成果物のどこにも関係しないものは除いて、頒布する派生成果物に入れること。その際、次のうちの少なくとも 1 箇所に挿入すること。(i)派生成果物の一部として頒布する NOTICE テキストファイル、(ii)ソース形式またはドキュメント(派生成果物と共にドキュメントを頒布する場合)、(iii)派生成果物によって生成される表示(こうした第三者告知を盛り込むことが標準的なや

り方になっている場合)。NOTICEファイルの内容はあくまで情報伝達用であって、本ライセンスを修正するものであってはなりません。あなたは頒布する派生成果物に自分の帰属告知を(成果物からのNOTICEテキストに並べて、またはその付録として)追加できますが、これはそうした追加の帰属告知が本ライセンスの修正と解釈されるおそれがない場合に限られます。

あなたは自分の修正物に自らの著作権表示を追加することができ、自分の修正物の使用、複製、または頒布について、あるいはそうした派生成果物の全体について、付加的なライセンス条項または異なるライセンス条項を設けることができます。ただし、これは成果物についてのあなたの使用、複製、および頒布が、それ以外の点で本ライセンスの条項に従っている場合に限られます。

#### 5. コントリビューションの提出

特に断りがない限り、あなたが成果物への組み込みを意図して<sub>(イ)</sub>ライセンサーに提出したコントリビューションは、付加的な条項がなければ、本ライセンスの条項に従うものとします。上述の規定にかかわらず、そうしたコントリビューションに関してあなたがライセンサーと結んだかもしれない別のライセンス契約の条項を、ここで無効にしたり修正したりすることはありません。

#### 6. 商標

本ライセンスでは、成果物の出所を記述したり NOTICE ファイルの内容を 複製するときに必要になる妥当で慣習的な使い方は別として、ライセンサーの 商号、商標、サービスマーク、または製品名の使用権を付与しません。

#### 7. 保証の否認

適用される法律または書面での同意によって命じられない限り、ライセンサーは成果物を(そしてコントリビューターは各自のコントリビューションを)「現状のまま」提供するものとし、明示黙示を問わず、タイトル、非侵害性、商業的な使用可能性、および特定の目的に対する適合性を含め、いかなる保証も条件も提供しません。あなたは成果物の使用や再頒布の適切性を自分で判断する責任を持つと共に、本ライセンスにより付与される権利を行使することに伴うすべてのリスクを負うことになります。

## 8. 責任の制限

いかなる条件および法理論においても、不法行為(過失を含む)、契約、またはその他いかなる場合でも、適用される法律または書面での同意によって命じられない限り、コントリビューターは本ライセンスまたは成果物の使い方に関連して生じる直接損害、間接損害、偶発的な損害、特別損害、懲罰的損害、または結果損害を含め、営業権の損失、業務の停止、コンピューター障害または誤作動、その他の商業上の損害や損失など、いかなる損害に対しても、たとえそうした損害の可能性をたとえ知らされていたとしても、あなたに責任を負わないものとします。

## 9. 保証または追加的責任の引き受け

成果物またはその派生成果物を再頒布する際、あなたはサポート、保証、損害補償、またはその他の責任や、本ライセンスに矛盾しない権利を提示し、これを有料にすることができます。ただし、そうした責任を引き受ける場合、あなたはそれを自分自身のためにだけ自己責任として行えるのであって、他のコントリビューターのために行うことはできません。また、あなたはそうした保証や追加的責任のせいで他のコントリビューターに責任が降りかかったり賠償要求が出されたとしても、それらのコントリビューターに損害が及ぶのを防ぐと共に各コントリビューターの損害を補償することに同意しなければなりません。

使用、複製、および頒布に関する条項の終わり

# 付録: Apache License の適用の仕方

あなたの製作物に Apache License を適用するときは、次の定型文を添付してください。ただし、"[]"で囲まれている部分は、あなた自身の識別情報に置き換えてください(その際、角括弧は取り除きます)。また、この文言を該当するファイル形式に合ったコメント構文で囲んでください。さらに、第三者アーカイブ内での識別を容易にするため、ファイル名またはクラス名ならびに趣旨説明が著作権表示と同じ「印刷ページ」に現れるようにすることをお勧めします。

## Copyright [yyyy] [著作権所有者の名前]

Apache License Version 2.0 (「本ライセンス」)に基づいてライセンスされます。あなたがこのファイルを使用するためには、本ライセンスに従わなければなりません。本ライセンスのコピーは下記の場所から入手できます。

http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

適用される法律または書面での同意によって命じられない限り、本ライセンスに基づいて頒布されるソフトウェアは、明示黙示を問わず、いかなる保証も条件もなしに「現状のまま」頒布されます。本ライセンスでの権利と制限を規定した文言については、本ライセンスを参照してください。

Open Source Group Japan 『Apache License 2.0 の日本語参考訳』より https://licenses.opensource.jp/Apache-2.0/Apache-2.0.html (原文)

https://opensource.org/license/apache-2-0

- 問1「(ア)あなた」とは、誰のことですか。文中より書き抜いてください。
- 問2「(イ)<u>ライセンサー</u>」とは、何のことですか。文中より書き抜いてください。

- 問3この「Apache License Version 2.0」ライセンスに基づいたものは、4つの 条件すべてを満たさなければ、成果物またはその派生成果物のコピーを複 製したり頒布したりすることができませんが、その4つの中の2つの条件 を、以下の中から選んでください。
  - A) 本許諾表示を、ソフトウェアのすべての複製または重要な部分に記載すること。
  - B) ソース形式の派生成果物を頒布する場合は、ソース形式の成果物に含まれている著作権、特許、商標、および帰属についての告知を、派生成果物のどこにも関係しないものは除いて、すべて派生成果物に入れること。
  - C) バイナリ形式で頒布する場合は、頒布物に付属のドキュメント等の 資料に、著作権表示、免責条項を含めること。
  - D) 成果物または派生成果物の他の受領者に本ライセンスのコピーも渡 すこと。
  - E) ソース形式の派生成果物を頒布する場合は、著作権表示、条件一 覧、および免責条項を含めること。
- 問4「あなた」は「成果物」を使用するにあたり、どのような責任を持ち、どのようなリスクを負うことになりますか。60文字程度で書いてください。 句読点も1字に含めます。
- 問5「コントリビュータ」が「あなた」に、損害に対する責任を負わなければ ならないのはどのような場合ですか。30字以内で書いてください。句読点 も1字に含めます。

第2問 次の文章を読んで、あとの問いに解答してください。

1

太陽の下では、地球が黄昏れていた。

その黄昏れゆく地帯の直下にある彼の国では、ちょうど十八時のタイム・シ グナルがおごそかに百万人の住民の心臓をゆすぶりはじめた。

「ほう、十八時だ」

「十八時の音楽浴だ」

「さあ誰も皆、遅れないように早く座席についた!」

アリシア区では博士コハクと男学員ペンとそして女学員バラの三人がいるきりだった。タイム・シグナルを耳にするより早く、三人は扉を開いて青い廊下にとびだした。

その青廊下には銀色に光る太い金属パイプを螺旋形に曲げて作ってある座席が遠くまで並んでいた。

三人は自分たちの名前が書かれてある座席の上に、それぞれ、ピョンピョンと飛びのった。それをきっかけのように、天井に三つの黄色い円窓があいて、その中から黄色い風のシャワーが三人の頭上に落ちてきた。すがすがしい風のシャワーだった。

三人は黙々として、音楽浴のはじまるのを待った。

博士コハクは中年の男性――漆黒の長髪をうしろになでたようにくしけずり、同じく漆黒の服を着ている。身体はすんなりとして細く、背は高いほうだ。上品な顔立ちをもち、心もち青白い皮膚の下に、なにかしら情熱が静かに、だがすこやかに沸々と泡を立てているといったようにみえる。博士は腰を繋旋椅子の奥深くに落し、膝の上に肘をついて、何か思案のようであった。ときどき眼窩の中でつぶらな 臓 がゴトリと動いた。その下で、眼球がなやましく悶えているものらしい。

男学員ペンは、女学員バラと同じように若い。ペンは隣りに腰をかけているバラのほうヘソロソロと手を伸ばし、彼女に気づかれないように、バラのふくよかなる臀部に触れた。

ピシーリ。

女学員バラの無言の叱責だ。

ペンの手の甲が赤く腫れあがった。それでもペンの手は哀願し、そして誘惑 する。

バラの手がペンの手の甲にささやいた。

「もうあと二時間お待ちよ」

と、ペンの手は執拗に哀訴する。

「僕は二時間たたないうちに、いなくなるかもしれないのだ。だから君よ、せめて今……」

「しっ。戒報信号が出たわよ」

高声器が廊下に向って呶鳴りはじめた。"隣りのアリシロ区では一人たりないぞ"という戒告だった。

三人は座席の上から、言い合わしたように首を右へ向けてアリシロ区のほうを見た。そのとき扉が開いたと思うと、中から一人の男性が飛びだした。そしてすこぶる狼狽のていで、自分の座席に 蛙 のように飛びついた。

「ああ、あれはポールのやつだよ。あッはッはッ」

と、ペンは笑った。

「あの廃物電池は、きっとまた自分で解剖をしていたんだわ。いやらしい男 ね」

バラはペッと唾をはいた。

そのとき廊下一帯は、紫の光線に染まった。

博士コハクは、むっくり頭を持ちあげた。

そして二人の学員に向い、

「そォら、音楽浴だ。両手をあげて――」

と注意を与えた。

三人が六本の手を高く上げたとき、地底からかすかに呻めくような音楽がき こえてきた。

「ちぇッ、いまいましい第39番のたましい泥棒め!」

ペンは胸のうちで口ぎたなくののしった。

第39番の国楽は、螺旋椅子をつたわって、次第々々に強さを増していった。博士はじッと空間を凝視している。女学員バラは瞑目して唇を痙攣させている。男学員ペンは上下の歯をバリバリ噛みあわせながら、額からはタラタラと脂汗を流していた。

国楽はだんだん激して、熱湯のように住民たちの脳底を蒸していった。紫色に染まった長廊下のあちらこちらでは、獣のような呻り声が発生し、壁体は大砲をうったときのようにピリピリと反響した。

# 紫の煉獄!

住民の脂汗と呻吟とを載せて、音楽浴は進行していった。そして三十分の時間がたった。紫色の光線がすこしずつうすれて、やがてはじめのように黄色い円窓から、人々の頭上にさわやかなる風のシャワーを浴びせかけた。

音楽浴の終幕だった。

螺旋椅子の上の住民たちは、悪夢から覚めたように天井を仰ぎ、そして隣り をうちながめた。

「うう、音楽浴はすんだぞ」

「さあ、早くおりろ。工場では、繊維の山がおれたちを待ってらあ」

「うむ、昨日の予定違いを、今日のうちに挽回しておかなくちゃ」

(ア)住民たちは、はち切れるような元気さをもって、螺旋椅子から飛びおりるのだった。

ペンもバラも、別人のように発刺としていた博士コハクのあとにしたがって、元気な足どりでアリシア区に還ってきた。

2

アロアア区から電話がかかってきた。

博士コハクは受話機の前に出て 釦 をおした。鏡面に 漣 がたったかと思うと、大統領ミルキの髭の中にうずもれた顔が浮きあがった。

「ミルキ閣下。ミルキ国万歳 |

と博士コハクは挨拶をした。

「おお博士、すこし内談をしたい」

ミルキは髭をうごかして物をいった。

博士は心得て、うしろを向いてペンとバラの両人に、隣りの工作室に行っているようにと命じた。

二人は、机の上にひろげていた書類を両手にかかえ、逃げるように隣室の扉を押して出ていった。

「もう誰も室内にはおりませぬが、ご用の筋はどんなことですか」

「ああ、ソノほかでもないが、博士には敬意を表したい。博士の音楽浴の偉力によって、当国は完全に治まっている。音楽浴を終ると、誰も彼も生れかわったようになる。誰も彼も、同一の国家観念に燃え、同一の熱心さで職務にはげむようになる。彼等はすべて余の思いどおりになる。まるで器械人間と同じことだ。 悦 悪 なる危険人物も、三十分の音楽浴で模範的人物と化す。彼等は誰も皆、申し分のない健康をもっている。こんな立派な住民を持つようになったのも博士のおかげだ。深く敬意を表する。……」

「閣下、どうかご用をハッキリ仰せ下さい」

「ウム」と髭がゆらいだ。「(イイ)では言うが、君が目下研究中の人造人間のこと だが、あれはもう研究をうちきったほうがよくはないかと思うのだ」

「人造人間の研究をうちきれとおっしゃるのですか。それはまた何故です」 「というのはつまり、十八時の音楽浴でもって、住民はすべて鉄のような思想と鉄のような健康とを持つようになったではないか。彼等は皆、理想的な人間だ。しからばこの上に、なお人造人間を作る必要があろうか。人造人間の研究費は国帑の二分の一にのぼっている。そんな莫大な費用をかける必要が何処にあるだろうか。音楽浴の制度さえあれば、人造人間の必要はないと言いたい。博士、どうじゃな

「閣下のおっしゃることは分ります。ひとつ考慮させていただきましょう」 「どうかそうしてくれたまえ。――おお、忘れていた。家内が君に逢いたいそ うだ。今夜ちょっと来てもらえまいか」

「はあ承知いたしました。今夜二十時にうかがいます」

隣りの工作室では、ペンとバラが熱心に計算をつづけていた。二人はお互いに気のつかぬほど仕事に熱中していた。ここでも音楽浴の効きめは素晴らしかったのだ。この国では音楽浴後一時間というものがもっとも貴重であった。すべて重大なる仕事は、超人的能力をもってこの短時間のうちになされた。国防用の楯も滋養食料品も混合細菌も、すべてこの時間のうちに改良されるか、または新設計された。そしてこの時間がすぎると、あとは独創力を要しない労働に従事するか、または遊び、あるいは眠るのであった。十八時の音楽浴は、住民のことごとくを一時間大天才にすると同時に、あと二十三時間というものを健全なる国民思想にひきずるのであった。音楽浴の正体は、中央発音所において地底を備う振動音楽を発生せしめ、これを螺旋椅子を通じて人間の脳髄に送り、脳細胞をマッサージし、画一にして優秀なる標準人間にすることにあっ

た。目下のところ音楽浴には国楽第 39 番が使われているがこれは博士コハクが大統領ミルキの命令により改良に改良を加えた国楽であって、所謂 (ウ) <u>第 39</u>型標準人間を作るに適した音楽であった。第 39 型とは、大統領が国民はかくあらねばならぬというおよそ三十九カ条の条件を満足する標準人間の型なのであった。

その三十九カ条をいちいち列記することは差し控えるが、その条項中には、例えば一、大統領に対し忠誠なること、一、不撓不屈なること、一、酒類を欲せざること、一、喫煙せざること、一、四時間の睡眠にて健康を保ち得ること、一、髭を見たらば大統領たることを諒知すること、といったふうに大統領ミルキはなかなかやかましい条件を出してあるのであった。

博士コハクがこれを完成させたとき、大統領は有頂天になって 悦んだものである。国一番の重罪人を試験台として試みたところ、たちまちミルキの希望どおりの模範人間に改造できたものだから、腰をぬかさんばかりに 愕 いたのも無理はない。そこで大統領はこの成功せる音楽浴をラジオをかけはなしにするように、二十四時のべつまくなしに国民に聞かせよと言ったけれど、それはコハク博士の反対によってとりやめとなった。なぜなら、この音楽浴は脳細胞を異常に刺戟するため、あまりかけていると脳細胞を破壊して人間は急死を招くからであった。だから現行法令のように、博士の意見どおり一日に三十分に限られることになった。しかし大統領は、何か折さえあれば、もっと長時間かけることにして、国民のたましいを完全に取りあげたいものだと思っていた。さっき、博士には完全人間ができて嬉しいなどと挨拶したが、あれはお世辞にすぎなかったのである。事実国民は、大統領の希望するほど二十四時間を完全に緊張しつづけ、また不平不満ぬきで生活しているわけではなかった。

海野十三『十八時の音楽浴』より(一部ルビを追加しています) https://www.aozora.gr.jp/cards/000160/files/865\_23818.html

- 問1「(ア)住民たちは、はち切れるような元気さをもって、螺旋椅子から飛びおり」たのは、住民たちは同じ気持ちである行動しようとしているからですが、それはどのような気持ちでどのような行動をしようとしているかを 35 文字以内で書いてください。
- 問2ミルキ国にとって、もっとも貴重なときはいつか、7文字で書き抜いてく ださい。
- 問3 「(4) では言うが、君が目下研究中の人造人間のことだが、あれはもう研究をうちきったほうがよくはないかと思うのだ」と大統領ミルキは言っていますが、なぜそう思ったのかを説明した次の文の(空欄あ・い)にあてはまる箇所を文中から(空欄あ)は25 文字で、(空欄い)は10 文字前後で抜き出してください。

十八時の音楽浴によって、(空欄あ) 理想的な人間となったので人造人間を 作る必要がなくなり、(空欄い) がないと思っているから。

- 問4「<sub>(†)</sub>第39型標準人間」とはどのような人間か、適切ではないものをすべて選んでください。
  - A) 酒類を欲すること
  - B) 大統領に対し忠誠なること
  - C) 七時間以上の睡眠にて健康を保ち得ること
  - D) 喫煙せざること
  - E)他の国民を殺さないこと
  - F) 不撓不屈なること
- 問5 本文から、大統領ミルキはどのような人物と思われるか、適切なものを 次から2つ選んでください。
  - A) インドア派
  - B) やかましい
  - C) 正義感にあふれている
  - D) 独裁的
  - E) 公明正大

# 任意アンケート(採点外)

今回の中学国語の問題について、ご意見やご感想等を書いてくださると嬉しいです。

なお、配信される方は配信中に意見や感想等を発言されてもOKです。

以上。